

第4回札幌恵庭自転車道線恵庭工区延伸ルート検討委員会【概要版】

【開催日時】平成22年9月21日(火)15:30~17:00

【開催場所】 恵庭市役所 3階 第1委員会室

【出席者】

〔委員〕泉谷清、喜多昌幸、内田信一、木内克昌、竹内栄、丹伊田哲也、永井晋二、久村隆一、平野哲雄

(欠席委員：鏡貢、川向康文、藤本治聖、掛水美枝子)

〔ト・バ・イ-〕欠席：岸邦宏（北海道大学大学院工学研究院准教授）

〔カザハ〕 東谷和雄(北海道空知総合振興局札幌建設管理部千歳出張所長)

佐伯伸基(〃 道路係長)

大坪順一(// 道路係主任)

事務局 黒牧智器（都市計画課長）、平井誠（同主査）、大嶋克幸（同主査）

〔傍聽者〕2名

【 會議概要 】

1.開 会 (司会)黒牧課長

2. 挨 拶

3. 議 事 ルート案の検討について（全体討議）

Aルート：まちなかルート

B ルート：郊外ルート

Cルート：Bルートの修正案

4.その他

5 . 閉 会

ルート案の検討 意見交換要旨

意見分類	意見要旨
Aルート	・まちづくりの基本で沢山の利用者の利便性を考えるとAルートが妥当と思う。 ・千歳まで結ぶのであれば、恵庭のまちづくりで良いと思う。 ・今の街の中を走ろうとしても、自転車通行は苦勞する。漁川など爽快な道がすでにあるので、今の道をもう少し整備して、住民も一緒に使えるような散歩道もできると良いと思う。 ・生活に密着するAルートが良い。まずは底辺（利用者）を拡大し、そのあとに郊外へ繋がると良いと思う。 ・（花がみられる）街中を通過する方が恵庭らしさを出せると思う。 ・自転車は車道を走る事になっているが、後からきたトラックにあおられて危険な思いをした。安全面を考えると、新たに自転車道を整備するAルートが良い。 ・過去のアンケート結果から考えると、Aルートだと思う。北海道の方で背骨となる道路を整備して、枝線は市で整備していく気運を高めていければと思う。 ・市街地のメインとなる道路に整備しないと生活に密着しないのではないかな。
Bルート	・もしB案なら、B案の外側のルートから恵み野の街中を通すのが良いと思う。 ・予算が厳しいため、今後整備が難しくなる事から、まずはBルートを整備した方が良いと思う。 ・札幌、北広島、恵庭と繋がることを考えると、札幌、北広島の走行環境を無視する事はできない。Bルートはそれを満たしていると思う。 ・爽快な道がサイクリングロードだと思うので、Bルートが良いと思う。 ・盤尻地区へのつながりを考えると、Bルートの方がアクセスしやすい。 ・公園利用の観点から考えると、西島松北交流公園へアクセスしやすいBルートが良いと思う。 ・委員会資料案だと花をみせにくいルートなので、恵み野地区の中を通す方が良いと思う。 ・委員会資料案を改良すれば、恵み野地区を通過するC案が考えられる。
その他	・恵み野のまち中か、恵庭バイパスを通るのがありきか。ありきではない。 ・将来的に千歳につながるのか 今の所、決まっていない。 ・13歳以下や70歳以上の方は自転車で歩道を走れるが、そうでない方は道路を走る事になっている。しかし大学の生徒さんは歩道を走っており、事故でも起こしたら大変だと思うので、きちっと整備してあげた方が良いと思う。 ・AもBもどちらも良いと思う。 ・恵み野地区は公園を通すのも良いと思う。 ・島松大通りのJRアンダーパスの拡幅はどうか。施工的に困難である。 ・柏木川を河川トンネルに出来ないか。河川管理上、困難である。 ・維持管理はどちらが行うのか。今後協議して決定する。 ・引き続き意見交換を図り、決定していく。